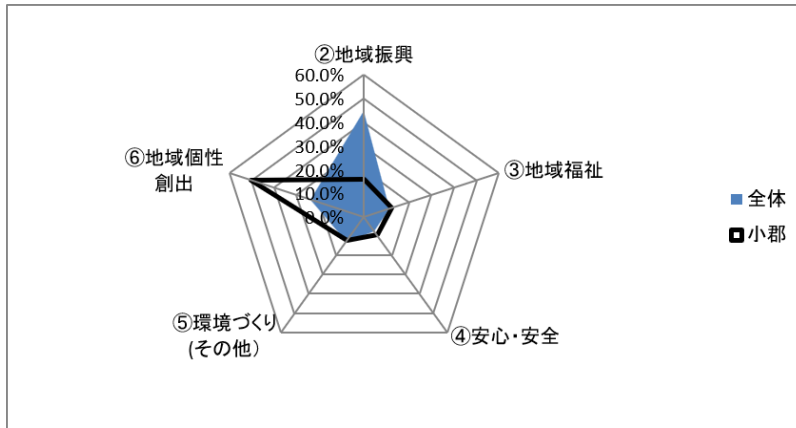


おごおり地域づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(令和7年度)

■地域の情報

地域人口	25,915人	自治会数	64
世帯数	12,691世帯	自治会加入率	68.8%

※数値は、令和8年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	12,814,000 円
交付金決算額	12,814,000 円
その他収入	269,159 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	6,478,718 円
②地域振興	1,042,841 円
③地域福祉	812,928 円
④安心・安全	620,810 円
⑤環境づくり(土木工事)	0 円
⑤環境づくり(その他)	794,104 円
⑥地域個性創出	3,333,758 円
決算総額	13,083,159 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

「出会い」「つながり」共に支え合うまちづくり ～心つながる笑顔と幸せあふれるまち～

■総括

第3次地域づくり計画最終年として、区分に沿って「地域振興部会」「地域個性部会」「地域福祉部会」「安心安全部会」「環境づくり部会」の5部会と各種実行委員会で目的達成に向け活動を行なった。幅広い世代の意見を集約し、多様な住民のニーズや課題解決に向けまちづくりを進めた。参加ハードルを軽減した多世代交流を行うことで、高齢者から若者が参加しやすい環境整備を行い、担い手不足の対策を行った。自治会や団体、各種学校、行政そして企業とも連携協力し、魅力ある交流の場を創出し地域資源を活かしたまちづくりに取り組んだ。また、関係人口の創出を推進し安心安全でみんなが笑顔で心豊かに住み続けられる地域社会を目指して、地域の一体感の醸成と、若者世代の活躍の場の創生を進めた。

■分野別事業名

① 協議会運営	協議会運営(人件費、事務費)
② 地域振興	「SLのまち」の推進／若者とともにつくるまちづくり／楽市楽座の開設口
③ 地域福祉	健康づくり、体力づくりの推進／困ったときにお互いが助け合えるまちづくり 子育て世代の交流の場づくり
④ 安心・安全	地域防災力の向上と防災減災活動の推進／交通安全意識の啓発／ 犯罪のないまちづくり
⑤ 環境づくり	美しい、住みよいまちづくり／親子でふれあえる公園づくり
⑥ 地域個性創出	小郡ブランドをつくる／多様な地域資源の発掘／心豊かに暮らし続けることが出来る ／賑わい創出に向けた意見集約と情報発信口

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	おごおりゆめフェスタ	決算額	716,699円
	目的	若者とともにつくるまちづくり		
	実施内容	地域内の小学生を対象とした職業体験		
	実施時期	6月29日		
	参加人数	1,000人		
	成果	子どもと子育て世代が共に異世代交流を行い、郷土愛を育み、担い手づくりに寄与した		
	評価	若者が活躍できる担い手作りの一助となった		
	今後に向けて	若者が中心となったまちづくりを進め、定住を促し、担い手を増やしていく		
②	事業名	新山口イルミネーション	決算額	743,675円
	目的	地域資源である新山口駅を中心にしたまちづくり		
	実施内容	新山口駅南・北口駅前広場を17万球のLEDで装飾		
	実施時期	11月28日～R8年1月12日		
	参加人数	3,000人		
	成果	新山口駅周辺を照らし関係人口の創出に寄与		
	評価	子どもたちの郷土愛を高め、住み続けたいまちとなった		
	今後に向けて	新山口駅周辺を中心に小郡ブランドの推進を継続		
③	事業名	親子で楽しむ春の健康まつり&ライブ	決算額	353,095円
	目的	子育て世代の交流の場づくり		
	実施内容	親子で学べる健康まつり「やまぐち盆唄」「ヘルスケア」「笑いヨガ」「わらべうた、ふれあいあそび」など		
	実施時期	令和8年3月29日		
	参加人数	約100人		
	成果	地域の団体と協働で、大人から子供までが食事、運動、生活リズムを通して一緒に楽しむことが健康につながるについて学べた		
	評価	様々な催しで趣向を凝らして行っただが、時期的に参加者が少なかった		
	今後に向けて	親子で参加できる居場所づくりを積極的に行い、子育て世代(若者)の多くの参画を促す		